

幼稚園と尋常小學校との連絡に

關する資料調査(上)

東京市保育會

目次

- (一)學習態度に關する調査事項(調査表一)
 - (1)注意力
 - (2)著眼點
 - (3)實行力
 - (4)創作力
 - (5)想像力
 - (6)學習上の興味
- (二)訓練方面に關する調査事項(調査表二)
 - (1)後始末
 - (2)物を大切にす
 - (3)自分の事は自分でする
 - (4)友達との調和性
 - (5)衛生上の習慣
- (三)體力方面に關する調査事項(調査表三)
 - (1)體力
- (四)小學校に於ける幼稚園兒の取扱
 - (1)學習指導上
 - (2)訓練上
 - (3)環境上
- (五)學級編成及取扱上の注意
 - (1)混合組編成理由
 - (2)混合組取扱上の注意
 - (3)幼稚園組編成の理由
 - (4)幼稚園組取扱上の注意
- (六)個性觀察簿
 - (1)利用せし理由
 - (2)利用せぬ理由
- (七)尋常小學校より幼稚園に對する希望
 - (1)保育に關して
 - (2)保育内容に關して
 - (3)躰方に關して

習 度 態		訓 練 方 面		體 力 衛 生 方 面		一 年 持 ち づ け		幼 稚 園 保 育 考 慮 点		現 在 混 合 組		混 合 組 の 注 意 点		幼 稚 園 組 の 注 意 点		理 由	
三、	實 行 力 は	一、	後 始 末 は	一、	體 力 は	一、	一 年 持 ち づ け	一、	幼 稚 園 保 育 を 受 け た 子 供 に 對 して 怎 ん な 點 を 考 慮 して 御 指 導 で せ う か	一、	現 在 幼 稚 園 を 出 た 兒 童 の 學 級 編 制 は 混 合 組 で す か 幼 稚 園 組 で す か	一、	混 合 組 の 場 合 は 特 に 怎 ん な 點 に 注 意 を な さ い ま す か	一、	幼 稚 園 組 の 場 合 は 特 に 怎 ん な 點 に 注 意 を な さ い ま す か	一、	理 由
四、	創 作 力 は	二、	物 の 取 扱 は	二、	衛 生 上 の 習 慣 は	二、	左 記 の 事 項 に つ い て 怎 ん な お 考 え を お 持 ち で せ う か 御 記 入 を 願 ひ ま す	二、		二、		二、		二、		二、	
五、	想 像 力 は	三、	自 分 の こ と は	三、		三、		三、		三、		三、		三、		三、	
六、	學 習 興 味 は	四、	友 達 と の 調 和 性 は	四、		四、		四、		四、		四、		四、		四、	
七、																	
八、																	
九、																	
十、																	
十一、																	
十二、																	
十三、																	
十四、																	
十五、																	
十六、																	
十七、																	
十八、																	
十九、																	
二十、																	
二十一、																	
二十二、																	
二十三、																	
二十四、																	
二十五、																	
二十六、																	
二十七、																	
二十八、																	
二十九、																	
三十、																	
三十一、																	
三十二、																	
三十三、																	
三十四、																	
三十五、																	
三十六、																	
三十七、																	
三十八、																	
三十九、																	
四十、																	
四十一、																	
四十二、																	
四十三、																	
四十四、																	
四十五、																	
四十六、																	
四十七、																	
四十八、																	
四十九、																	
五十、																	
五十一、																	
五十二、																	
五十三、																	
五十四、																	
五十五、																	
五十六、																	
五十七、																	
五十八、																	
五十九、																	
六十、																	
六十一、																	
六十二、																	
六十三、																	
六十四、																	
六十五、																	
六十六、																	
六十七、																	
六十八、																	
六十九、																	
七十、																	
七十一、																	
七十二、																	
七十三、																	
七十四、																	
七十五、																	
七十六、																	
七十七、																	
七十八、																	
七十九、																	
八十、																	
八十一、																	
八十二、																	
八十三、																	
八十四、																	
八十五、																	
八十六、																	
八十七、																	
八十八、																	
八十九、																	
九十、																	
九十一、																	
九十二、																	
九十三、																	
九十四、																	
九十五、																	
九十六、																	
九十七、																	
九十八、																	
九十九、																	
百、																	

(一) 學習態度に關する調査事項(調査表一)

事項	入學當初		一年級	
	解答校數	百分比	解答校數	百分比
(1) 注意力 集注する 持續する あきやすい	三	五・七四	三	四・五
	四〇	五・六	九	一一・四
同答なし	七	八・九	八	一一・〇
	七	八・九	八	一一・〇
(2) 著眼點よるし	五	七・九	七	九・四
	五	七・九	七	九・四
變りなし	二〇	二五・六	五	六・四
	二〇	二五・六	五	六・四
同答なし	五	六・四	五	六・四
	五	六・四	五	六・四
(3) 實行力がある 途中で飽きる	七	八・九	七	九・四
	七	八・九	七	九・四
普通	三	四・〇	三	四・〇
	三	四・〇	三	四・〇
同答なし	一	一・六	三	四・〇
	一	一・六	三	四・〇
(4) 創作的である 模倣的である	八	一〇・三	八	一〇・三
	八	一〇・三	八	一〇・三
同答なし	三	四・〇	三	四・〇
	三	四・〇	三	四・〇
普通	二	二・五	二	二・五
	二	二・五	二	二・五
同答なし	六	七・九	七	八・七
	六	七・九	七	八・七
(5) 想像力がある 乏し	六	七・九	六	七・九
	六	七・九	六	七・九
同答なし	四	五・三	五	六・四
	四	五・三	五	六・四
普通	七	八・九	八	一〇・三
	七	八・九	八	一〇・三
(6) 學習に興味がある	四	五・三	三	四・〇
	四	五・三	三	四・〇
同答なし	三	四・〇	三	四・〇
	三	四・〇	三	四・〇
普通	七	八・九	七	八・九
	七	八・九	七	八・九
同答なし	七	八・九	七	八・九
	七	八・九	七	八・九

(一) 學習態度に關する調査事項

(1) 注意力(下に示す數字は同答校數)

事項	入學當初		一年級	
	同答校數	百分比	同答校數	百分比
注意力 集注する 持續する あきやすい	三	五・七四	三	四・五
同答なし	四〇	五・六	九	一一・四
普通	五	六・四	七	九・四
同答なし	七	八・九	八	一〇・三

入學當初の實例及び意見

- 1、團體生活 教室に於ける作業になれてゐる爲か集注持續せず。(否一四)
- 2、既習事項が多い爲あき易い。(否一一)
- 3、教室内に於て教師の話に耳を傾ける熱心な態度の多いのは團體的教育を受けた賜であらう。(良七)
- 4、興味本意のものに對してはよく注意が集注する。(七)
- 5、授業時間中私語多く勝手に坐席をはなれる。(否四)
- 6、一般に世話やきである。(否二)

7、室外に於ける整列整頓室内に於ける學習等に注意力永續せず。
(否 一)

8、幼稚園時代の刺戟になれその諸感覺が正しく練磨され
てればよいが、自由な性質を伸した爲よくない、學
習中他の事を云ひ出したりあくびをしたり一般兒が緊
張してゐる時もうあきる。
(否 一)

一年後の實例及び意見

1、一般兒さかわりなくなつた。
(普一五)

2、學校生活になれてきてよくなつた。
(良一二)

3、集注性持續性共に順調なる發達をなしつつあり。
(良一〇)

4、入學當初程他の兒童より目立たず。
(八)

5、一般兒は上昇して來るが幼稚園兒は割合のびない。
(否 五)

6、相變らず私語多く手いたずらをしたりわき見をする。
(否 三)

批判及び反省

注意力についての回答の結果は集注持續するものが三
九・七四パーセントあき易いものが五二・二八パーセント
となつてゐる。一年後は良いものが四六・一五パーセント

普通のもものが三二・〇五パーセントとなつた、故に入學當
初注意力が一時的に集注しても、すぐあき易く持續する
事の不可能なあらはれをみる事が出来る。中には實例の
示す様に既習事項の多い爲注意力旺盛、聴くさか話すさ
かの態度の出來てゐるところもある。一般的にあき易い
と云ふ事は團體生活に教師になれてゐる爲でもあらう
が、一面小學校教育の方法に幼稚園保育の方法との差異
が甚しい爲めに生じた結果ではあるまいか。小學校側に
於ても入學當初の學習方法には充分考慮して頂く餘地が
絶無ではなからうと思はれる。

(2) 着眼點

事項	入學當初	
	回答校數	百分比
着眼點よろし	五	六七・九五
變りなし	／	／
發達せず	三〇	三五・六四
回答なし	五	六・四一
	二	二・四一〇

1、幼稚園に入る者は多くは良い家庭であり指導になれて
ゐるので着眼點はよい。
(良 六)

- 2、着眼點がよいといふことはやつたところがあるので目がつきやすいのではないか。 (良 七)
- 3、特によいとも思はれない。之は幼稚園に來なかつたものも同じで要するに素質にあると思ふ。 (四)
- 4、圖畫手工等にすぐれてゐる。 (良一八)
- 5、學校になれすぎてる爲か他人のおせつかいが多い。 (否 二)
- 6、目的を指示すれば直に學習にのりうつる。 (良 四)
- 7、園兒同志の環境琢磨のおかげと思ふ。 (良 四)
- 8、一般兒と大差なし。 (三)
- 9、明敏である。 (良 二)
- 10、保姆の方針が反映するところが多い。體裁より目のつけ處に留意して保育された組は着眼點がよろしい。 (良 一)
- 11、積極的なり、要點の把握をなし漫然としてゐるものが多いが然し他の學級より優位にみられるのは三年位までである。 (三)
- 12、一般に常識が発達してゐる。 (良 一)
- 一年後の實例及び意見
- 1、讀書が教科書以外に廣範圍に渡り常識の發達につれて文章を正確に然も容易にさる様になつた。 (良 八)
- 2、具體的に吟味的に物の見方をおぼえてきた。 (良 六)
- 3、要を得て良好なり。 (良一八)
- 4、ますます進歩しつゝあり。 (良 五)
- 5、他の兒童と見分がつかなくなるこれは一つに個性の問題に歸着するのではないかと思ふ。 (六)
- 6、特異なものが少くなつた。 (九)
- 7、かはりなし。 (一三)
- 8、亂れやすい様なり。 (否 二)
- 批判及び反省
- 着眼點につきてのパーセンテージを見るにそのよろしきもの六七・九五%變りなきもの三二・〇五%發達せずと認むもの二五・六四%となつてゐる他解答なきもの六・四一%なり、これをみるに入學當初に比し一年後はやはり低下してゐるがまづ着眼點はよろしき方なり。實例の示す如く入學當初の良好なる状態はよいへばこれは幼稚園時代に於ける觀察作業の賜ではなからうか、小學校側にお

かれては此の上益々誘導せられんことを望む。一方一年後を経ては依然として進歩せずまた變りなしと認むる者につきては幼稚園側に於てなほ研究考慮の餘地ありと思はるゝも學校側においてもその原因が何にあるか御研究の上誘導されてやゝもすれば秀才教育に全力を掲ぐるが如きことなき様御考慮を願ひ度い。

(3) 實行力

事項	入學當初		一年後	
	同答校數	百分比	同答校數	百分比
實行力がある	七	四七・四四	三〇	六二・四六
途中で飽きる	三三	四一・〇三	／	／
普通	一	一・二八	三三	四一・〇三
發達せず	／	／	八	一〇・三六
同答なし	八	一〇・三六	八	一〇・三六

入學當初の實例及び意見

1、種々の訓練を経てゐる爲實行の目標が明瞭であり、自信を持つて先にたつて實行せんとする。そして途中であきない。
(良二〇)

2、自主的に目的を認定して學習するが自發的學習(手技圖書等)でない、早くあきる。
(三)

3、家庭にもよるであらうが坊ちやん孳ちやんの取扱ひの爲かほめない満足せず長續きせず。(否五)

4、途中であきるのは學校ミ一所で馴れてゐる事及び小學校の方がやる仕事の程度が低いからではあるまいか。
(否五)

5、仕事に飛びつきがよく指導工夫によつてその實行力は十二分に發揮する手技方面で特に著しい。(良一)

6、保育に於て自發的にミの指導に基いて啓發されて來たゞけに自立自營の力はよく育まれてゐるに感心する。
(良一)

7、幼稚園生活が多く子供の好む仕事(作業)を主にやつて行くのに反し嫌な仕事もやらねばならない關係上から途中で飽きるこいふ結果になるものと思はれる。
(否一)

8、仕事をするに手傳ひを豫期してゐる傾きがある。
(否一)

9、發表的で實行力はあるが内省が伴はぬ爲空活動に終る事が多い。
(否一)

10、もう知つてますこいつた風で次の何かを期待して之がないと飽きる。
(否一)

一年後の實例及び意見

1、一般に變りなくなる。

(一九)

2、更によくなりつゝある。

(良二三)

3、修身教育等よく徹底して恐ろしい位である。(八)

4、時間いっぱい努力する仕事に於ては更に時間を要求し

満足出来る作品になるまで続ける。

(良三三)

5、確實になつた。

(良三三)

6、依然として途中で飽きる。

(否六)

7、悪くなつた。

(否一)

8、不熱心にて禁止せられた行爲を平氣で破り諸注意を大切に守らない。

(否一)

批判及び反省

入學當初に於て良さいふ答は約半數三七校、途中で飽きるさいふもの三三校なり一年後に於ては良さいふのが三〇校途中で飽きるものがなくなり、普通まで發達したものが三三校を示してゐる。その他一向の進歩を見ないものが八校もある。一年後に於てこの様な成績をみる事の出来るのは學校の御指導を得た賜に感謝に堪えない。實例4の示す缺點は幼ない子の取扱ひ上自然行はれる傾向で、又現在の幼稚園(私立をも含む)經營上陥り易い缺點

と思はれる。又例5については保育時代その方面に於て多く經驗をした爲の結果をみられる。例89は回答中唯一つの例ではあるがいさゝかでもこの傾向のみられるのは保育者の注意すべき點である。保育に當つては廣く種々の經驗を與へるに共に、その上慎重綿密な反省を與へ、自覺に導き、沈思熟慮の上實行に移る様、實際指導に充分力を用ふべきである。その他47の御意見については、幼稚園時代に、誘導保育を受けた爲で決して程度の問題ではないと思はれる。この様な場合、又は例10の場合こそ小學校としては、指導方法を研究し、自力を發揚さすべきであらう。保育に於ても智的方面に深入りしない様、作業は完成させる事に留意せねばならない。入學當初に123の如き例を多數にみる事は保育の努力の表れにして、誠に喜ばしき事である。保母としては先に擧げた點に留意し一層改善努力に盡したい。尙一年後に於て567の例を見るのはさういふわけか7の一年前の様子は一般兒に於ても幼稚園兒に於ても良きもあり、悪きもあり、子供の素質によるにあつた。又入學當初に於ては、良さいふ校數が三七を示してゐるのにこれが、一年後に於ては三〇になつてゐる。是等の事は何を示して

るるのであらうか、或る幼稚園組を作つて居る學校に於て、入學當初に於ても、相當によく一年後に於ても一時間の學習時間中は勿論興味あるものに對しては、一日乃至一週間も續けて、學習を行ふ様になつたことがある。幼稚園組を特設させるからにはその御指導方法に於ても特別なる法を以てなされてゐるのは當然であらうと思はれる。以上の事柄は指導に當られる方に於て特に留意、一考を要して頂きたい。又得た材料の事であるが、表に於ては一年後に於て途中で飽きるこいふのはなく、現はれてゐるのに實例の所に於ては先に擧げた實例567があつたり、又入學當初の状態はよく記されてあつても一年後の様子の全く記してゐないものもあり、この材料によつてのみ斷定を下す事は出来ないわけである。

(4) 創作力

事項	入學當初		一年後	
	回答校數	百分比	回答校數	百分比
創作的である	三	四・七二	三	四・〇三
模倣的である	二	二・五	二	二・六

發達せず	／	／	二〇	三・八一
回答なし	六	七・九	七	八・七

入學當初の實例及び意見

1、圖畫手工等に於て特に創作的な點を認める。

(良一六)

2、手技に最もよく現れる。一同に一定の材料を與へて考案させるこよく考へて独自の案をねり他を模倣するなごの事がない。

(良一一)

3、満了兒が創作的であるこは、手工圖畫直觀科でもよく見られるし算術讀方でも到る處にみられてよい。

(良一一)

4、幼兒の自發活動は創作慾をも熾り立て、完全に他の兒童を引具する力がある。

(良一一)

5、物を創作する力は持つてゐる。

(良一一)

6、圖畫手工等に型にはまつた模倣的な傾向がある。

(否四)

7、幼稚園に於て多くの經驗を経て來てゐる故か創作的なこころがある。

(良一一)

8、男兒は創作的であり女兒は模倣的である。

(一一)

四三

9、豊富な経験内容を持つてゐるが作業に入るに追隨的模倣的である。
(良 一)

10、創作的に優れてゐるが模倣が習慣となり創作に努力しないものもある。
(否 一)

一年後の實例及び意見

1、工夫考察をしてみる態度は著しく發達した。特に手工圖畫の作業は創作的な能力が益々向上した。
(良 五)

2、創作力はかなり強くなつた。
(良 三)

3、模倣は創作の母である。幼児教育により訓練を経て來た爲内容も豊富である。之を創作力伸展の糧として進むから良好と思ふ。
(良 一)

4、一般に兒童は模倣生活が多い様であるが此の頃では自分でよく見、よく考へ何事も案出する態度が出来て來た。
(良 一)

5、小さな文集を作つて歌、作文等樂しむ者も出來た。
(良 一)

6、本人は伸びつゝあるが入學當初程目立たない。
(一)

7、稍、創作的な傾もあるが模倣が見受けられる。
(一)

8、他の兒童が追付いたやうに見受ける。
(一)

9、兒童の天性によりてのみ差をみこめ幼稚園の影響を認めず。
(一)

批判及び反省

入學當初は一般兒童に比して創作力の豊かな者が多い。回答を得た七十八校の中三十八校で四八・七二パーセントを示してゐる。

實例2にも見られるやうに幼稚園生活に於ける自發的活動や、創作性の多い作業経験から創作的能力が勝れてゐるやうに思はれる。模倣的な傾向が多いといふ實例では10の如くで三十二校の四一・〇三パーセントでかなり多くゐるが、一般的にも模倣を好む時代であるから思ふ。12の實例を見るに、幼稚園生活によつては、幼兒の自發的活動を押へるやうに考へられる向もあるが偏見ではなからうか、これ等も一年後には模倣から創作へに進んだ者又創作力がますます伸展したもの等四一・〇三パーセントで模倣する者がなくなつてゐる。兒童の發達程度にもよるがよき指導によつて芽生えかけた創作力が充發發揮されたのであらう、幼稚園にあつては特に指導に注意してゆかなければならぬと思ふ。

(5) 想像力

事項	入學當初		一年後	
	回答校數	百分比	回答校數	百分比
想像力がある	六二	六・三	六六	六・二五
乏しい	六	七・六	／	／
普通	四	五・三	二元	三・二八
發達せず	／	／	五	六・四二
解答なし	七	八・七	八	一〇・六

入學當初の實例及び意見

1、色々な生活内容をもつてゐる爲に思想が豊富で想像力に富む、特に圖畫、手工等に於て其實を見る。

(良一九)

2、讀方修身等の内容をさらへて想像發表すること、物語中から多方面に想像力を發展させてよき精神生活をする。

(良一三)

3、社會的常識が發達してゐる。又其方面の想像力は大有る。

(良三)

4、一般兒に比して想像力は優つてゐる。

(良三)

5、これは正しく抑壓、放任、干渉さ云ふ文字から開放された幼稚園教育の自發的活動の恩恵であらう。

(良一)

6、一般的問題ではないと思ふが幾年かの幼稚園生活をした者は正に想像力がある。

(良一)

7、智能の優秀なる者の多い爲かも知れないが想像力は豊かである。

(良一)

8、構成の上のみでなく修身科でも掛圖による想像性は十分に見られる情操の發動に於ても幼稚園で相當陶冶されてゐるを認め得る。

(良一)

9、常識の發達と訓練がきちらか云へば想像力を豊かにしてゐると思はれる。しかし個性による點があつて一概には言ひきれないやうなところもある。獨自のものである。

(良三)

一年後の實例及び意見

1、國語内容の探究、文の内容把握等他の兒童より勝れてゐる。

(良五)

2、繪畫觀察による想像は、大體に於てよい。兒童自身重話を行ふ場合の想像力旺盛。

(良四)

3、この時代の子供の想像力はかなり大きいので漸次統一ある方向に向つて來たやうである。

(良一)

4、他の兒童が追付いたやうに見受けられる。

(三)

5、一般兒に變りない。

批判及び反省

想像力が豊富で良いといふのは、六十一校の七八・二二%で學習態度中最も良い率を示してゐる。實例の1、2にも言はれてゐる様に、幼稚園生活に於てこの方面が養はれる機會が多い爲であらう。乏しいと云ふのは六校七・六九%の少數である。これ等の一年後を見るに想像力が益々伸びて一段深い内容を持つてきてゐる。この實例には1、3の如くであるが一年間には一般兒童も想像力が伸びてくるので大差はなくなるといふものもある。今後も心意の養成に一層努力しなければならぬと思ふ。

(6) 學習上の興味

事項	入學當初		一年後	
	回答校數	百分比	回答校數	百分比
學習に興味がある	四一	五三・七	三三	三九・七
少い	三三	二九・九	／	／
普通	七	八・七	三〇	三六・四
發達せず	／	／	二〇	二三・三
解答なし	七	八・七	七	八・七

(一)

入學當初の實例及び意見

1、幼稚園に於ける保育が稍、違つた學習、これは新小學校に進んだ喜び、よき保育を受けたもの程學習に憧れてゐるのに違ひない學習なれば興味を持つのは當然であらう。

(良 四)

2、直觀的に、共同的に教育されて來た習慣上、學習時にも憶せず進歩發展する事は、非常に氣持のよい事級の中心を歩む兒童も少くない。

(良 二)

3、比較的に學習態度が出来てゐる爲に、自分で學習内容を思考選擇して獨自學習に向ふ傾向がある。そして自分のみならず他の兒童に對しても指導的態度が濃厚である。

(良 一)

4、理解力が發達してゐる爲か學習に對する興味は他の兒童より多く持つてゐる。

(良 一)

5、興味ある題材に對しては他の兒童より興味を持つが題材によつては「もう知つてゐる」と云ふ感じが學習の興味を殺ぐ事がある。

(否 七)

6、學習に興味があり這入り易い點があるが飽き易く油斷する恐れがある。

(否 一)

7、既習事項が多い爲に知的に進んで居り心から覺え込む

意慾に乏しく之に對する興味も少ない。(否 一)
一年後の實例及び意見

1、入學當初は餘りに教材が單純過ぎる爲に殆ど興味がなかつたが進むにつれ知識慾が増して學習に興味を覺えてきた。(良 四)

2、算術、讀方に興味をもつことから、或は新しく學ぶ毛筆の書方等に興味を持つことから、學科全體に、學校生活全體に新しい興味を持つ如くみうけられる。

3、二學期の中頃より特に旺盛なる。新しい事相當困難な事を理解し得たこと云ふ其の氣持の喜びを感じてゐるらしい。(良 一)

4、自發的學習態度にまで誘導された。(良 一)

5、學習に對して興味を覺え教室内の活氣を促す原動力になつてゐる場合が多い。(良 一)

6、文字がすらく讀めるやうになつた爲か讀書力が旺盛になつた。(良 一)

批判及び反省

保育より學習への變化から緊張するに共に物を覺えない、習ひ度の意慾が出て來て學習に對する興味を持つてゐる。七十八校の中四十一校で五二・五七%は學習の

興味あり實例にもある通りである。又興味は持つが持續しないとか、題材によつては「もう知つてゐる」などの態度を現はすものがあつたり興味のないもの、二十三校で二九・四九%ある。

これは幼稚園保育を受けたものと否とに關らず兒童の個性にのみよると思はれてゐる例もある。現在小學校の學級編成は大部分が混合組である。この場合幼稚園兒と一般兒との指導方法は自ら異なるべきでありこの點考慮されてゐる事と思ふが、指導法の如何による事の大を感じる。一年後の實例を見て、學習興味の少ない者の少いのは自然の心身の發達と、先生方のよりよき御指導の賜であると思ふ。保育に携はる者として、よき學習態度の基礎をつくるやう努めねばならない。「もう知つてゐる」等のことは幼稚園時代にも見る事で兎角あり勝な事かもしれないが多くの實例あるを見ては大いに心せねばならぬ事である。

(二)訓練方面に關する調査事項(調査表二)

事項	入學當初		一年後	
	回答 校數	百分比	回答 校數	百分比
(1) 後始末をよくする	五	六五・六	五	四四・八七
やりつばなし	一六	二〇・五二	七	八・九七
普通	二	二・五六	一九	二四・三三
回答なし	九	一一・五四	一七	二二・九
(2) 物を大切に 粗末にする	三	三・七四	二八	三五・九
二	二〇	三〇・七	七	八・九七
普通	一〇	一三・八二	二四	三〇・七
回答なし	三	一六・六	一九	二四・三三
(3) 自分の事は自分でする	六	四・七二	三	三・八七
依頼心が強い	三	四・八七	七	八・九七
普通	二	二・五六	／	／
回答なし	二	三・八五	八	一〇・六
(4) 友達との調和 性あるもの	七	九・三	五	七・九
少	二	二・五六	六	七・九
普通	二	二・五六	三	三・八五
回答なし	二	二・五六	三	三・八五

(5)			
衛生上よい習慣	がついてゐる	がついてゐない	普通
七	九・〇三	四	／
三	三・八五	三	／
四	五・三	二	二四・三〇・七七
四	五・三	七	八・九七

(二)訓練方面に關する調査事項

(一)後仕末

事項	入學當初		一年後	
	回答校數	百分比	回答校數	百分比
後始末をよくする	五	六五・六	三	四・八七
やりつばなし	一六	二〇・五二	七	八・九七
普通	二	二・五六	一九	二四・三三
回答なし	九	一一・五四	一七	二二・九

入學當初の實例及び意見

- 1、幼稚園生活さいふ経験より得たる作業、其の他の訓練保育上の良習慣よりの賜によりて。(良三四)
- 2、家庭及び幼稚園にて手が届き過ぎ誰かしてくれたいふ心持があつて。(否二二)
- 3、社交性に富み自分の始末もせず他人の世話をやくも

の。 (否 三)

4、凡てに慣れすぎて最後の始末まで真面目にせぬ態度あり。 (否 一)

5、賞の有無私利の如何によりて行動する傾向あり。 (否 一)

一年後の實例及び意見

1、圖畫、書方、手工等の後始末、机上机中よく整頓し、依然よろし、腰掛の出入れ、ランドセルのボタン等よろし。 (良一八)

2、机中の整頓を缺く者多し。 (否 一)

3、常に注意を與へ賞めてやらねば出来ない兒童あり、それで居て相變らず他の世話をやく。 (否 一)

批判及び反省

良い實例は前記の理由に盡きて居る事は喜ばしい、大いに自重一層奮勵を要す。

悪い實例に對しては大いに考へさせられる、誤れる干渉、たゞ社交性に富めるため、人の世話やきをする事のみ先走る子供、又ルーズな幼稚園生活等によつて却つて子供を幼稚園保育を授けたために害つては居はせぬか、否5の實例等は恐ろしい傾向で大いに反省を要する。幼

幼稚園毎の生活、躰方に誤れる事なきや、勿論家庭の影響も甚大なれども。

(2)物を大切にす

事項	入學當初		一年後	
	回答校數	百分比	回答校數	百分比
物を大切にす	三	三〇・七	二六	三三・九
粗末にする	二四	三〇・七	七	八・九
普通	一〇	一二・三	二四	三〇・七
回答なし	三	一・六	一九	二四・三

入學當初の實例及び意見

1、幼稚園にて物の取扱ひに慣れて居るから、例へば色紙キビガラ等無駄をせず、利用する習慣より來ると思はれる。クレオン等小さくなつても大切に取扱ふ。

(良一九)

2、成績等大なる帖面に貼り保存す。 (良 六)

3、一般兒ミ變りなく特に顯著なるものなし。 (普一一)

4、個人の差に依りて特記出來ず。 (普 七)

5、比較的良家庭の兒童多ければ、豊富なる物質に恵ぐま

れる爲物を粗末にする。

(否 六)

一年後の實例及び意見

1、殊に事變下に於ける資源愛護から物を大切にすするや、徹底させる關係上大いによろし。

(良 九)

2、家庭の影響により變化なし。

(普 五)

3、まだ〜距離あり。

(否 一)

批判及び反省

平時に於ても子供ながら物を大切にす、無駄をしない
 さいふ事は、躰の上から特に注意して育てたい。まして
 事變下に於ける現今、廢物を如何に活用するかを知らず
 知らずの中に子供の心に培つて行く事が、就學してよ
 り、一般兒童と比較して、良好である云ふ事は、非常
 に喜ばしい。

家庭の環境に依り豊富なる物質に恵ぐまるるため、無駄
 を平氣でするさいふ事は大いに、誤れる事で幼稚園に於
 ても、一層又小學校に於ても家庭と連絡を密にして、訓
 練、矯正しなければならぬ事である。

(3) 自分の事は自分でする

五〇

事項	入學當初		一年後	
	回答校數	百分比	回答校數	百分比
自分の事は自分でする	三	四・七	三	三・七
依頼心が強い	三	四・七	七	八・七
普通	三	二・七	／	／
回答なし	二	三・三	八	一〇・六

入學當初の實例及び意見

1、學用品の出し入れ、レインコート等の取り片づけの
 際、自分でする。 (良一七)

2、總ての方面に依頼心が強いが一つは幼稚園生活をして
 來て居るために、先生に慣れ過ぎて居る點もあると思
 ふ。 (否二〇)

3、家庭教育の一大缺陷であつて、幼稚園は、これを、た
 び破る事が出來ぬらしい。又保姆も突張れない。強
 い大國民を作る爲には、三つ子の魂からたゞきなほす
 事を痛感する。 (否 一)

4、眞の教育に、理解薄き父兄が、兒童の環境を非教育的
 ならしめる例へば送り迎へ、下駄箱の履きかへ等。

(否 一)

一年後の實例及び意見

1、創作的、發展的、自律的、全科學習に依つて、自律的
に行動する様になつた。
(良三九)

2、入學當初は、大部分の者が保護者に送り迎へせられ
て、通學して居たのに對し、現在は特別の一、二の者
を除いては、殆んぎ一人で通ふ。身の廻りの事に付い
ても人に手傳つて貰ふ事を恥しがる。(良六)

3、依頼心は徐々になくなりつゝあり、進んで他人の世話
までする様になつた。
(良五)

4、机中の整理は尙留意する餘地あり。(否一)

5、三學期になつても、送り迎へをなす家庭あり、又教師
への進言を他兒にして貰ふ兒童あり。(否一)

6、未だに依頼心強し。(否一)

批判及び反省

幼稚園では此問題に就いては、相當の注意を拂つて、保
育した筈であるのに解答の結果は、自治心の養はれて居
るものゝ、反對の依頼心の強いものゝが殆んぎ同様な數字
に現はれたり。回答校數七十八の中、良い回答は三十八
校(四八・七二%)で、悪いのが三十五(四四・八七%)なり、
而も掲げられた實例に於てよい實例はほんの僅かで、悪

い實例が澤山に明記されたのは依頼心の強いと言ふ事が
顯著な事實らしい。これは、幼稚園に入る者は餘裕の有
る家庭、又其幼稚園のある場所によつては有産階級に屬
する家庭、従つて召使ひ等も多數居る家の子供もあるの
で、確かに家庭の影響もあらうが、幼稚園で保育した以
上は、保育者の責任として、吾々大いに、考へなければ
ならない。これからの日本を脊負つて立つ大國民を作る
爲には、三つ子の魂即ち幼稚園時代から立派な自治心を
養つて行かなければならない。此點に就いての實例3の
如く保育者は繰り返し讀み且味ふ必要ありと思ふ。然し
一年後に於ても尙依頼心の強いものは僅かな數になり、
非常な進歩をして居るのは、小學校の先生方の並々なら
ぬ御指導の賜ミ感謝す。

(4) 友達との調和性

事項	入學當初		一年後	
	回答校數	百分比	回答校數	百分比
友達との調和性あるもの	七三	六三・三	五	七・九
少ない	二	二・五	六	七・六
普通	二	二・五	三	三・八
回答なし	二	二・五	一三	一六・七

入學當初の實例及び意見

1、友達に對する調和性は餘程優れて居る所謂社交性にたけて居る。
(良六六)

2、友達に對し調和性は豊である。殊に男女の性別に就いての不調和がないのは嬉しい。この親しみが小學校の

何年位迄續くか興味ある問題である。
(良 一)

3、社交性は相當訓練されて居るが、言ひつけ口おせつかい等の傾向あり。
(否 五)

4、幼稚園出身のみ黨派をつくり優越感獨りよがりの處も見える。
(否 三)

5、初は親切であるが人の前を飾る様な風が見える。
(否 一)

一年後の實例及び意見

1、兒童にもよるが大體に於て社交性に富み仲よく他の兒童と調和してゐる。
(良五二)

2、個人的より一層團體的となり一般兒童と共に進境を見せてゐる。
(良 四)

3、調和性あるが世話やき、つげ口をするものあり。
(良 三)

4、喧嘩が多くなつた、但し其半面に友達の世話をしすぎ

る傾向あり。

5、稍々横暴になるが如き傾向あり。
(否 一)

6、同級兒童の調和を缺くやうになつた感あり。さちらか云へば幼稚園へ行かなかつた子供で、學習其他が衆に抜出て居る様に思はれ特に女兒の學級に於て多し。
(否 一)

7、往々にして意地悪者あり、排他性は餘程強い。
(否 一)

批判及び反省

この問題は回答數七十八の中七十二(九二・三二%)まで調和性があつてよいと言ふのであるが、實例を讀むと調和性があつてよいが其の半面にはおせつかい、言ひつけ口、等々保育者をして考へさせられる様な事が相當に有る。そして前の問題(自分の事は自分です)の一年後の成績が非常な進歩を見せて居るのに反して、此の問題の一年後の回答に喧嘩が多くなつた。排他性が強い。顯しい實例としては6の回答の如く「幼稚園を経ない兒童で學習其の他の成績がよくなつたが爲に調和性を缺く」云ふ様な事は自分が幼稚園を経た云ふ事に優越感を持ち過ぎて居た爲ではあるまいか又一方から云へばだん

だん競争心も出て来るし、友達同志の個性もはつきりこ自覺して来るのでこう云ふ事もあるかも知れない。喧嘩が多くなる云ふ事はだん／＼學校に馴れて来る遊びの範圍が廣くなるのに反して、先生の視野がせまい（云ひかへれば先生の看護がよ／＼か）其他種々の點で喧嘩も多くなるのであらう。此の點は幼稚園の保育者も反省し考へなくてはならないがそう云ふ結果を見た學校の先生方も御研究を願ふ次第である。

(5) 衛生上の習慣

事項	入學當初		一年後	
	回答校數	百分比	回答校數	百分比
衛生上よい習慣がついてゐる	七	九〇・二	四三	五五・二
よい習慣がついてゐない	四	五二・三	四	五二・三
普通	／	／	二四	三〇・七
どちらとも判別つけがたし	三	三八・五	七	八・七

入學當初の實例及び意見

1、食事の時手を洗ふ習慣、鼻をかむ習慣がよく出来て居るので他兒童の模範となる事が多かつた。傷をした場合等にもそのまゝにして置かず直に衛生室へ行つて治

療を受ける云ふ様に幼稚園時代の良習慣が他兒童に及ぼす如き指導的役目もしてゐる。
(良一三)

2、幼稚園に於て充分訓練されて居る爲常に頭髮の手入れも行届いて居る齒を磨く、手拭鼻紙は忘れない便所の手洗等も話をせずとも出来る位習慣づけられて大變よろしい事と思ふ。
(良一七)

3、お辨當の御飯菜等は全部残さず食べ食事前後の手洗ひ含嗽をする等よい習慣のつけられて居る事は如何なる秩序にも早くなじみ感化より實行へし樂に進む事が出来るので大變幸福である。
(良二二)

4、(一)齒をよく磨く。(二)しもやけにかゝる者が少い。(三)偏食者が少い。(四)間食をしない。(五)早寢早起である。
(良二一)

5、割合に手足もきれい、手拭鼻紙等も持つて来る。幼稚園へ入れる位の親の生活状態がかくあらしめたのであらう。
(良二一)

6、目立つて良い方です、幼稚園から來た兒童は清潔な感じの兒童多し。
(良二一)

7、衛生上よい習慣がついてゐるのは敬服して居る誠によい。
(良二一)

8、齒を磨く手を洗ふ等の事や自分の體力を自覺し得る等の長所がある併し一度注意された事を守る點では保育

しない兒童の方が純真正直である。(良 普一)

9、衛生上よい習慣がついて居る點は確に幼稚園の努力を認める。却つて小學校の方が放漫になるのではあるまいか。(良 二)

一年後の實例及び意見

1、手を洗ふ事、口をすゝぐ事、ハンカチを持つ事自分から行ふ。(良 一)

2、辨當の日になつて食前食後に手洗ひなす等各種の習慣が現在もよく持續してゐる。(良 一)

3、向上しつゝあり。(良 一)

4、衛生に對する習慣より見て幼少の頃より習慣づけられた良い諸注意は如何に有がたいものであるかをしじみ感じさせられる。(良 一)

5、全體的に智情意の發達ミ並行して順調に進歩の跡が窺はれる。(良 一)

6、衛生上の良習慣は一般には亂れて参りますが、夫でも家庭出身者に比して極めて良好である。(良 一)

7、一般にも習慣が出来たから同じ。(普 一)

8、かへつて一年生になつてから今から考へて見るに壞れ

はしないかミ心配してゐます衛生検査や齒の清掃手洗等は出来るだけ注意してゐます。(否 一)

9、訓導の指導に關する點が多いので一年後の今日では特に差別は認められない。(普 一)

10、一年擔任の態度にもよるが幼稚園程手が届かないで習慣が崩れるのも認める。(否 一)

批判及び反省

右の如く幼稚園を経たる兒童の入學當初に於ける衛生上の良習慣がついて居る者は特種な者を除く他は一般に良好にて回答數七十八中七十一を示して居る。數々の實例に依つても知られる如く、幼稚園時代についた、良習慣が一年後まで崩れる事なく、他兒の模範ミなつて居る事は實に喜ばしい。たゞ入學後擔任訓導の注意の届かぬ處から次第に崩れたさいふ實例もかなりある様だが又一面他兒が幼稚園兒を見習つて習慣づけられ、幼稚園兒も他兒の差を生じなくなる事も考へられる。又或る學校で言はれる如く幼稚園生活中の良習慣を取り入れられる學校が多い事も感じられ、保育者の立場にある者は心して、此方面の躰方、保健衛生等に對して、尙一層の考慮を拂ひ、心身共に健全なる第二國民の芽を培ふ様、心掛けねばならぬと思ふ。(以下次號)